

蔵の町並みキャンパス成果発表会

課題の説明

西川嘉雄

長野工業高等専門学校

環境都市工学科教授

建築設計製図Ⅱ

多世代が蔵の街で共存する 集合住宅の設計

環境都市工学科 5年
建築設計製図課題

設計課題

課題の主旨

- 震災の仮設住宅から復興住宅に入居した入居者から「格段に良くなったが、近所の人と話ができず孤独感を感じる」との意見が有る。**コミュニケーションできる供用の部屋・庭・空間**が必要と考えられる。
- 集合住宅は、近隣同士(隣・上下の住宅)の関係が希薄になりやすい。**集合住宅自体が小さな集落**となり、**老若男女が適切な距離感**で暮らせる計画をする。
- 建物は須坂の蔵の街並みを考慮して、**街になじむ計画**にすること。
- パルム駐車場に設計する

建築設計製図Ⅰ

須坂の蔵の町並み景観に配慮した 木造住宅の設計

環境都市工学科 4年
建築設計製図課題

設計課題

(a)設計条件

以下の内容を考慮して設計を行うこと。

- ・蔵の町並み景観を考慮すること。
- ・道路からの景観が蔵の町並みになじむこと
- ・家族の団欒を重視すること。

2階建専用住宅を次の条件で設計する。

敷地 須坂市、別紙に示す。敷地面積約400m²(約20m × 20m)

設計課題



多世代が蔵の街で共存する 集合住宅の設計

長野高専環境都市工学科
石井夏海

課題について

共同のキッチン
やカフェなど談
話するスペース

図書室や学習
スペース

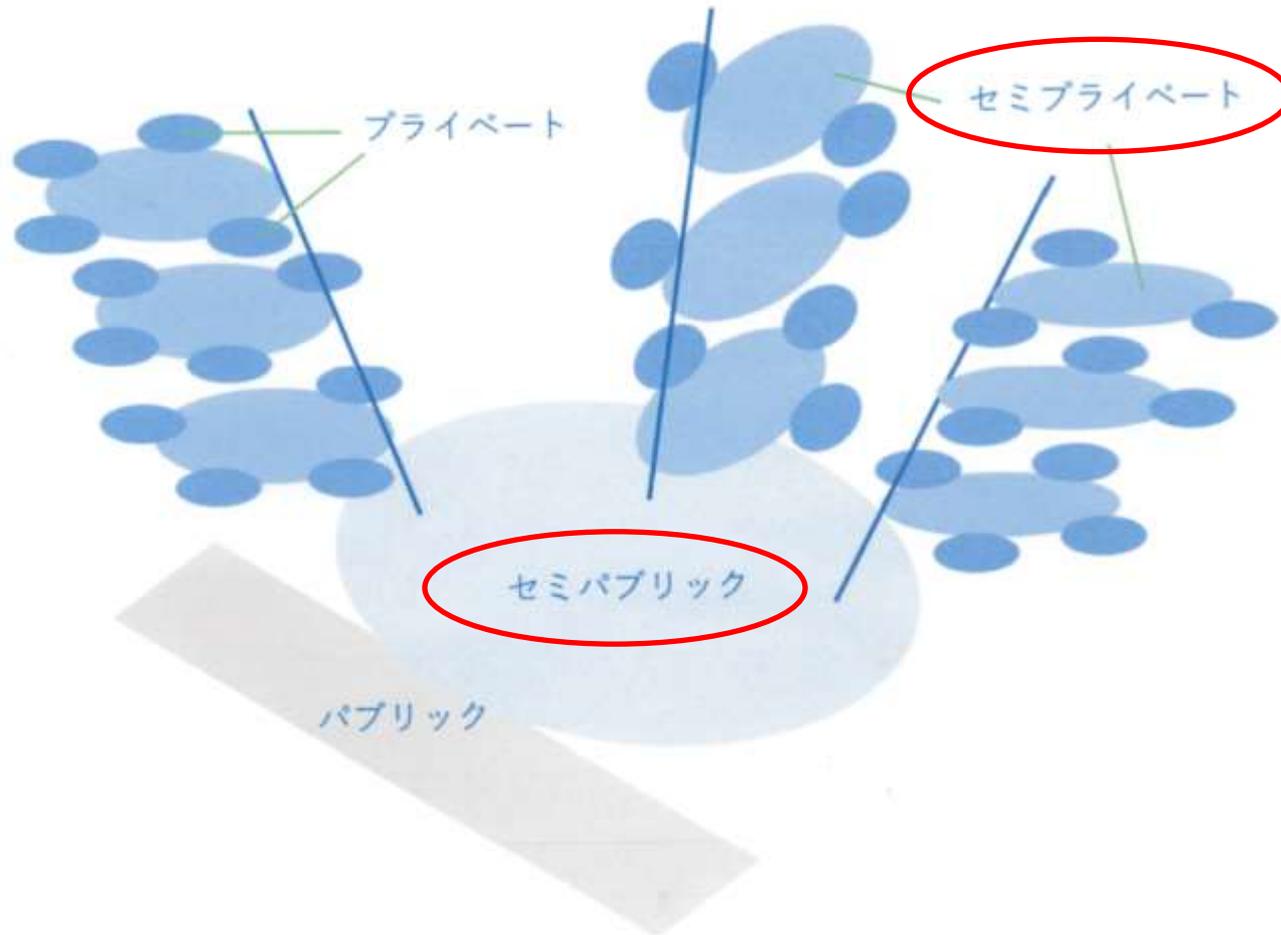
周辺にはなにがあるのか？

- ・学校などの教育施設が多く、調査の際にも多くの学生とすれ違う。

どんなことが問題になりそうか？

- ・集合住宅内外のコミュニティの形成

コンセプト



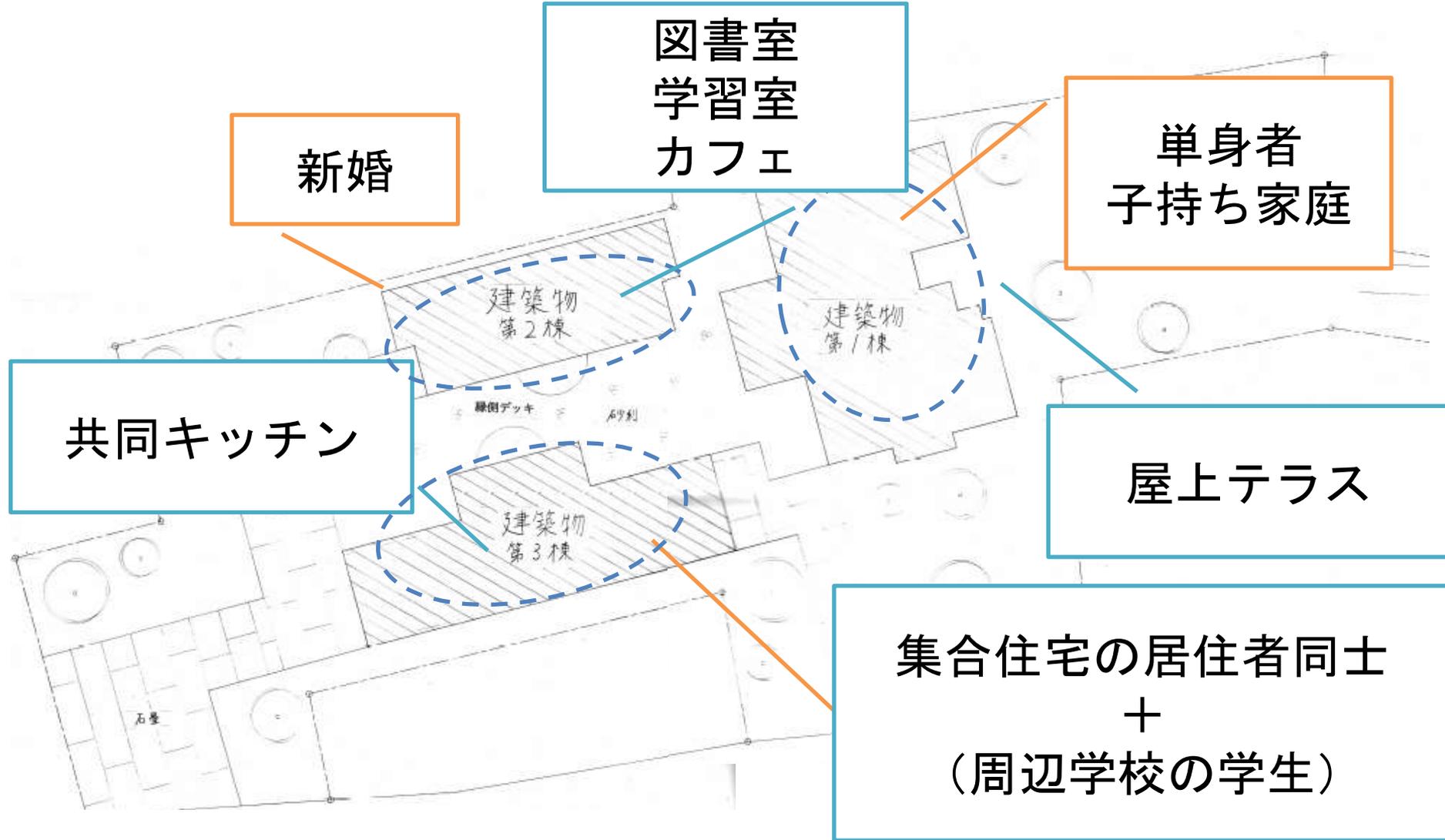
配置図

集合住宅の居住者
+
周辺住民



集合住宅の居住者
+
特に親しい周辺住民

配置図

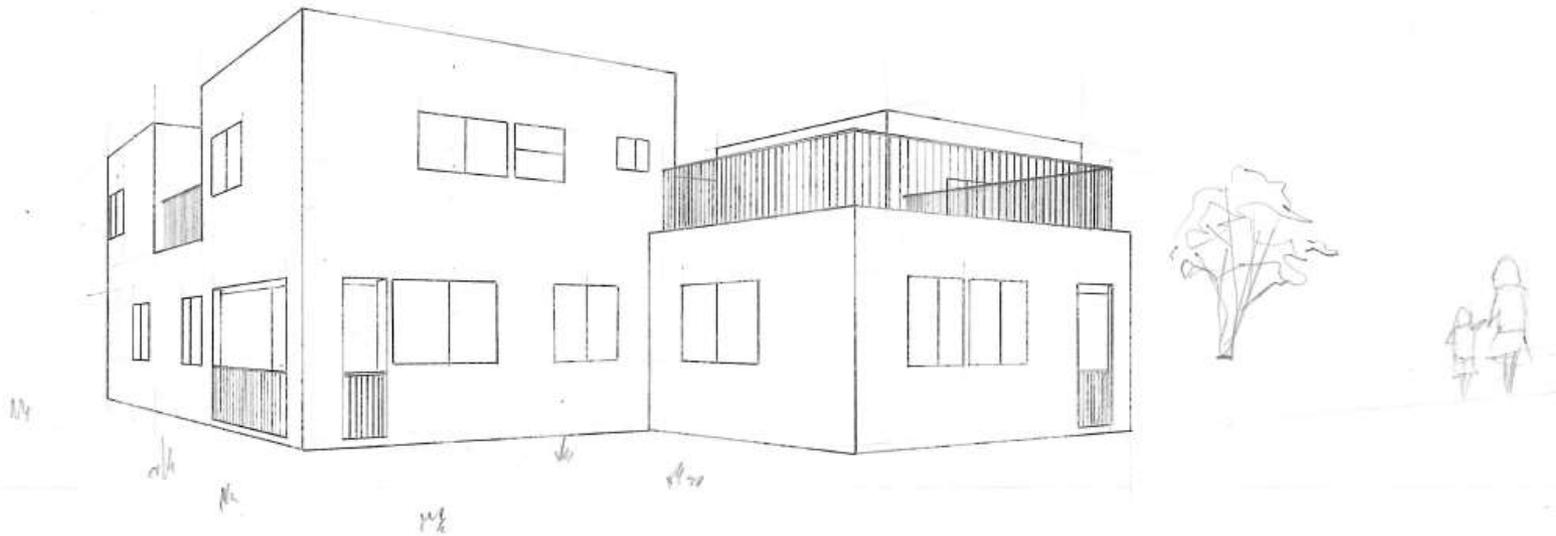


パース 第1棟

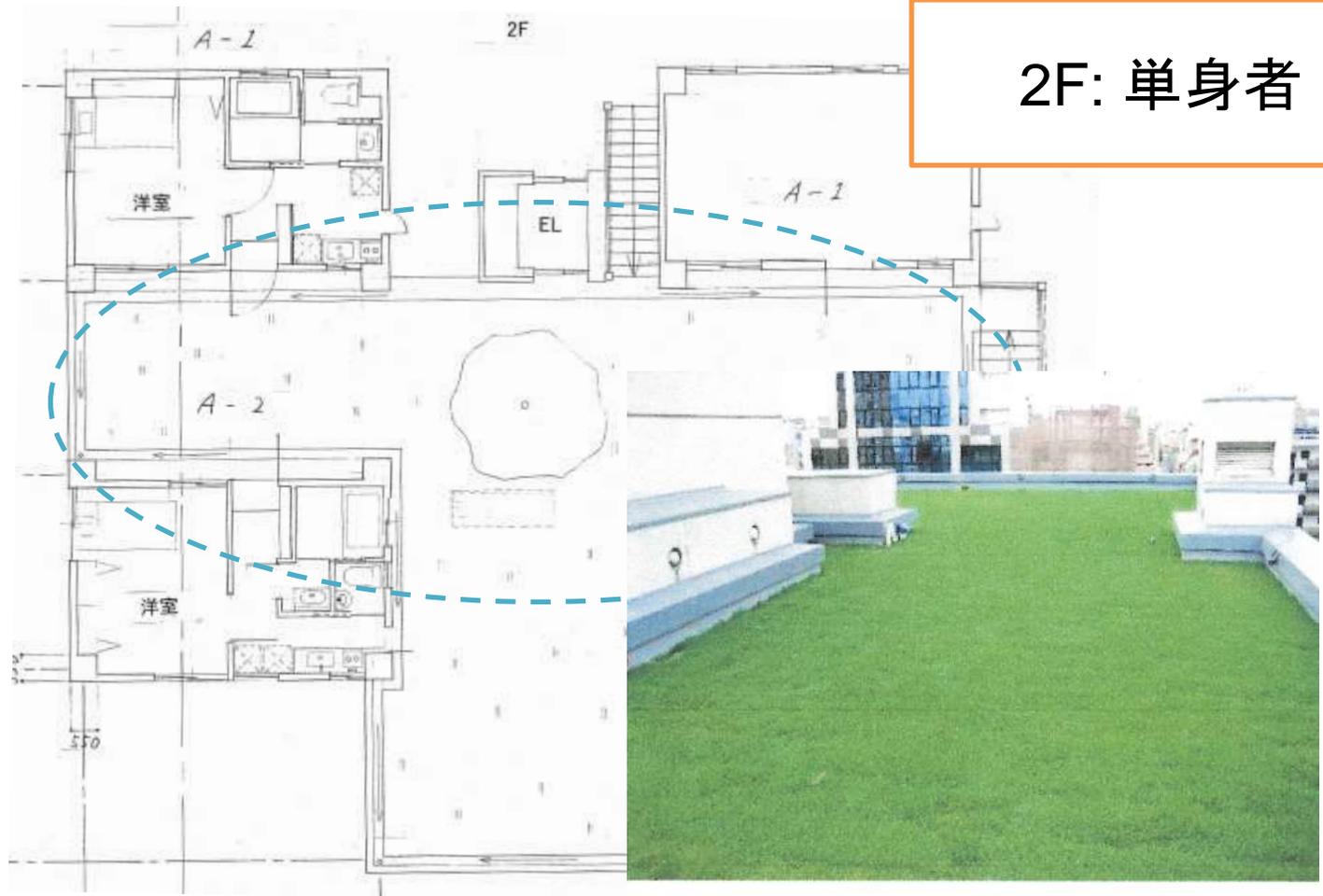
第1棟

南西から

2F: 単身者
1F: 子持ち家庭



第1棟2階平面図



2F: 単身者

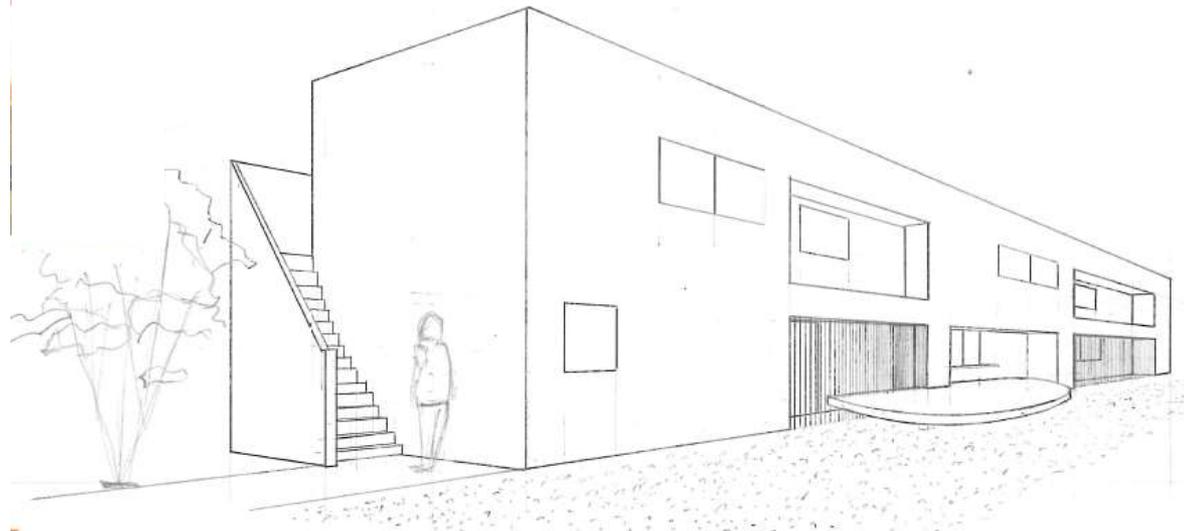
屋上テラス

パース 第2棟

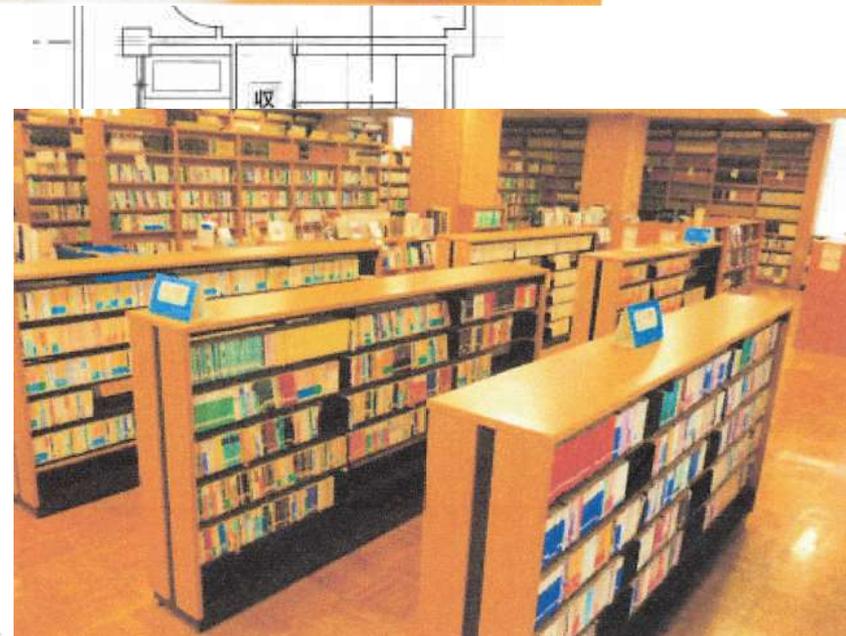
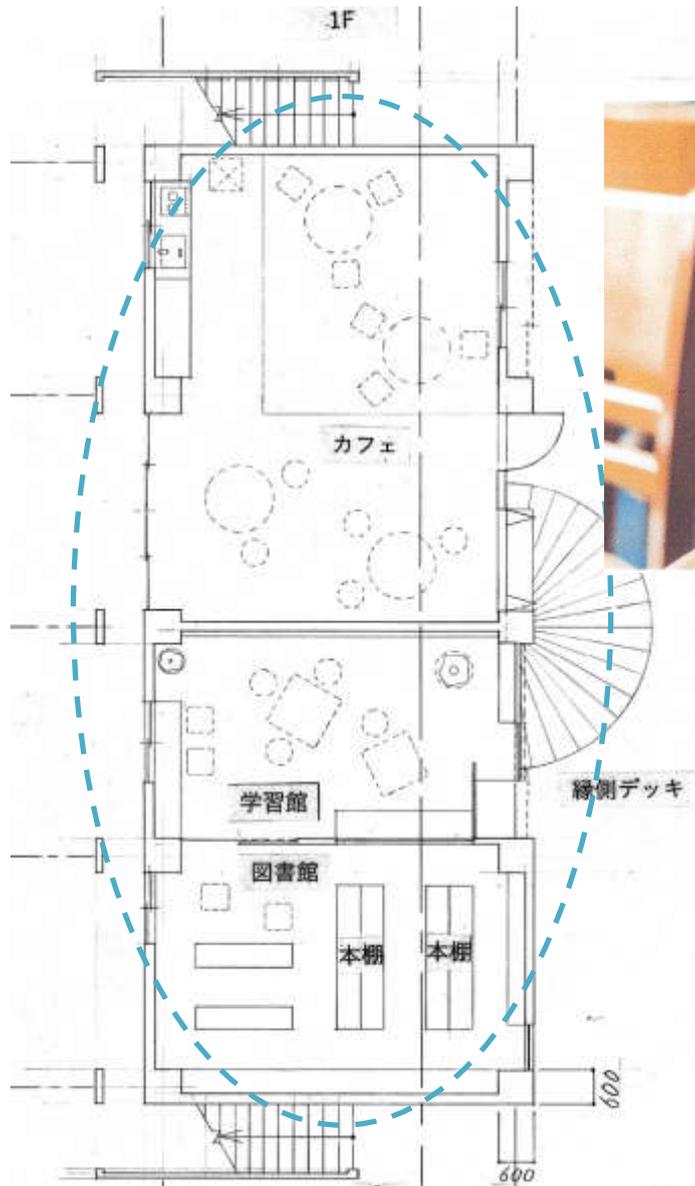
2F: 新婚
1F: 共同スペース

第2棟

南東から



第2棟1,2階平面図

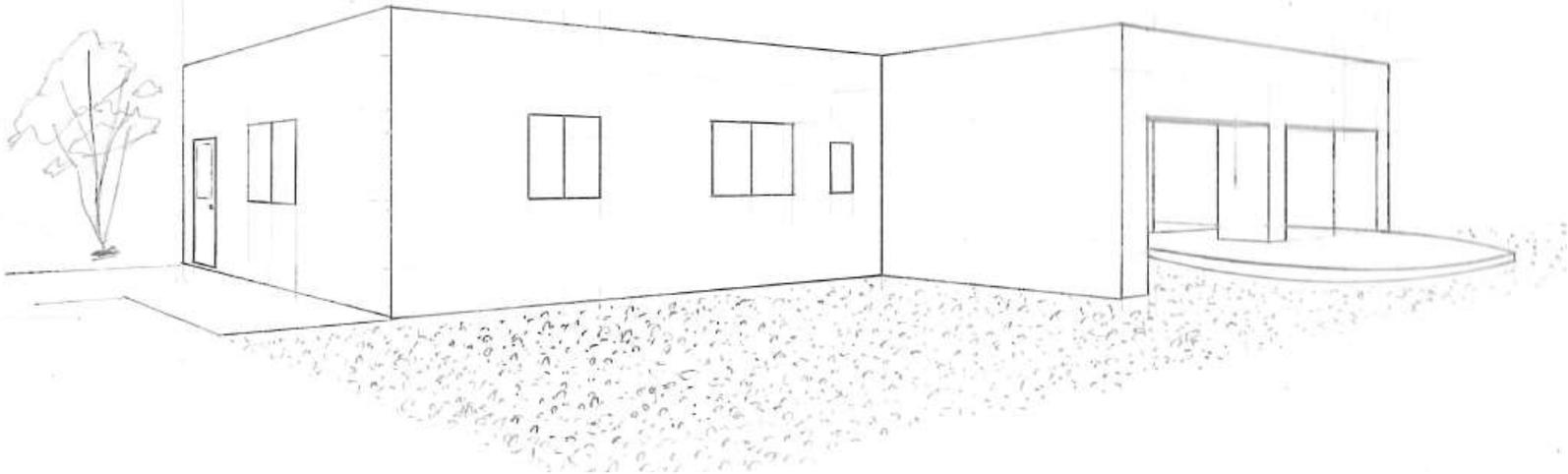


パース 第3棟

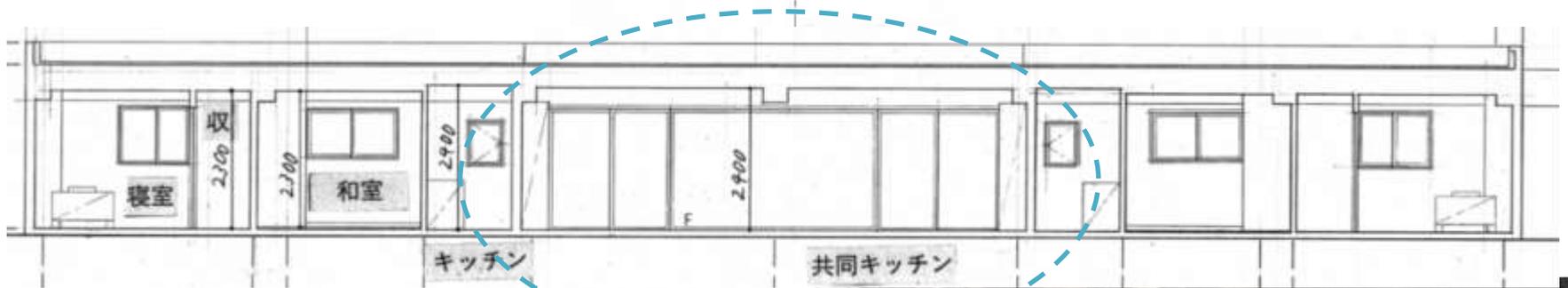
第3棟

北西から

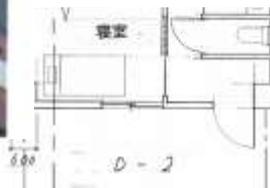
1F: 老夫婦・共同キッチン



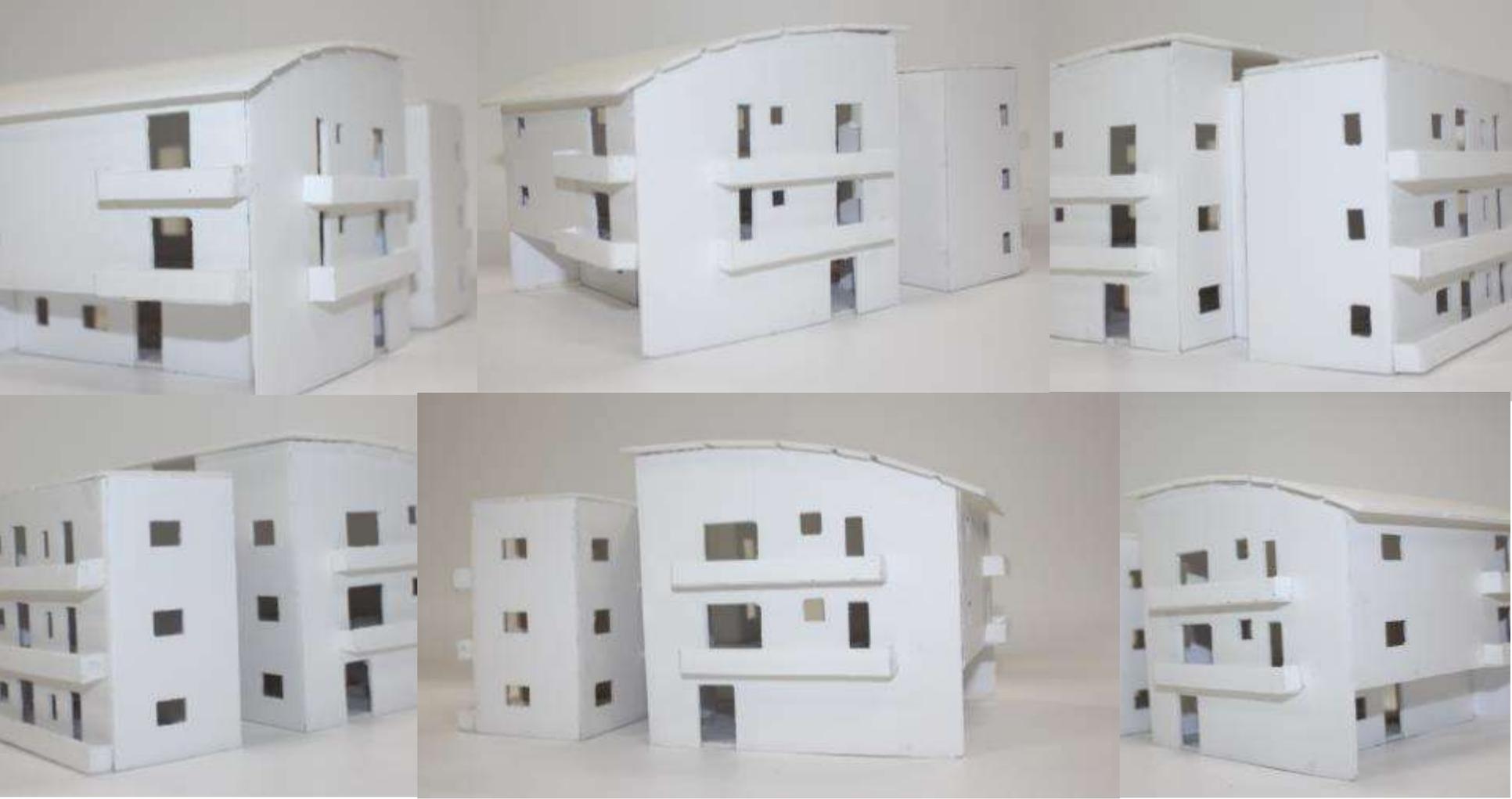
第3棟1階平面図



第3棟立面図



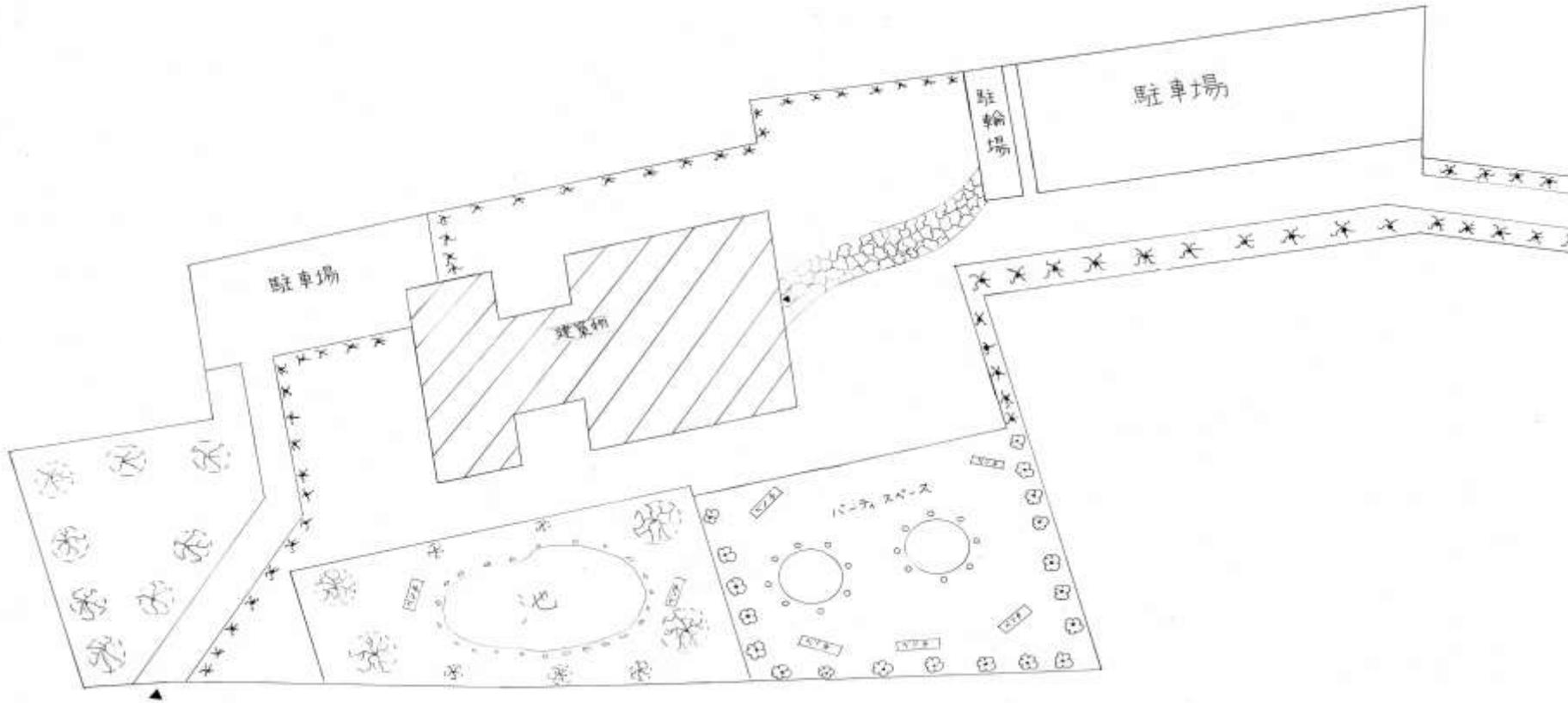
ご静聴ありがとうございました。



一人でも一緒にでも楽しい集合住宅
ナシャ

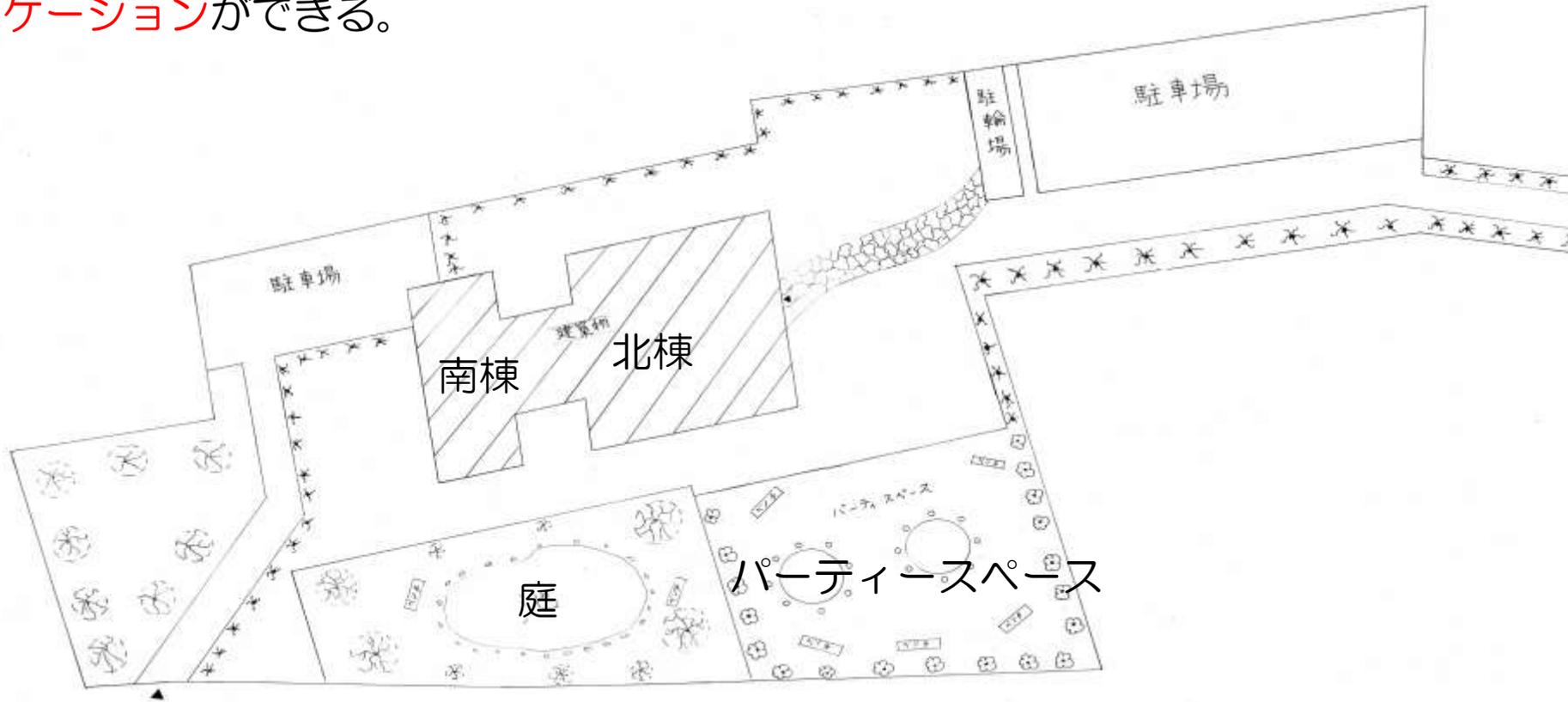
コンセプト

家族構成・年齢・趣味など，異なる軸が混ざり合っ
て多様な関係を生み出している。
異なる軸が混ざり合っ
て，融合する集合住宅を提案する。

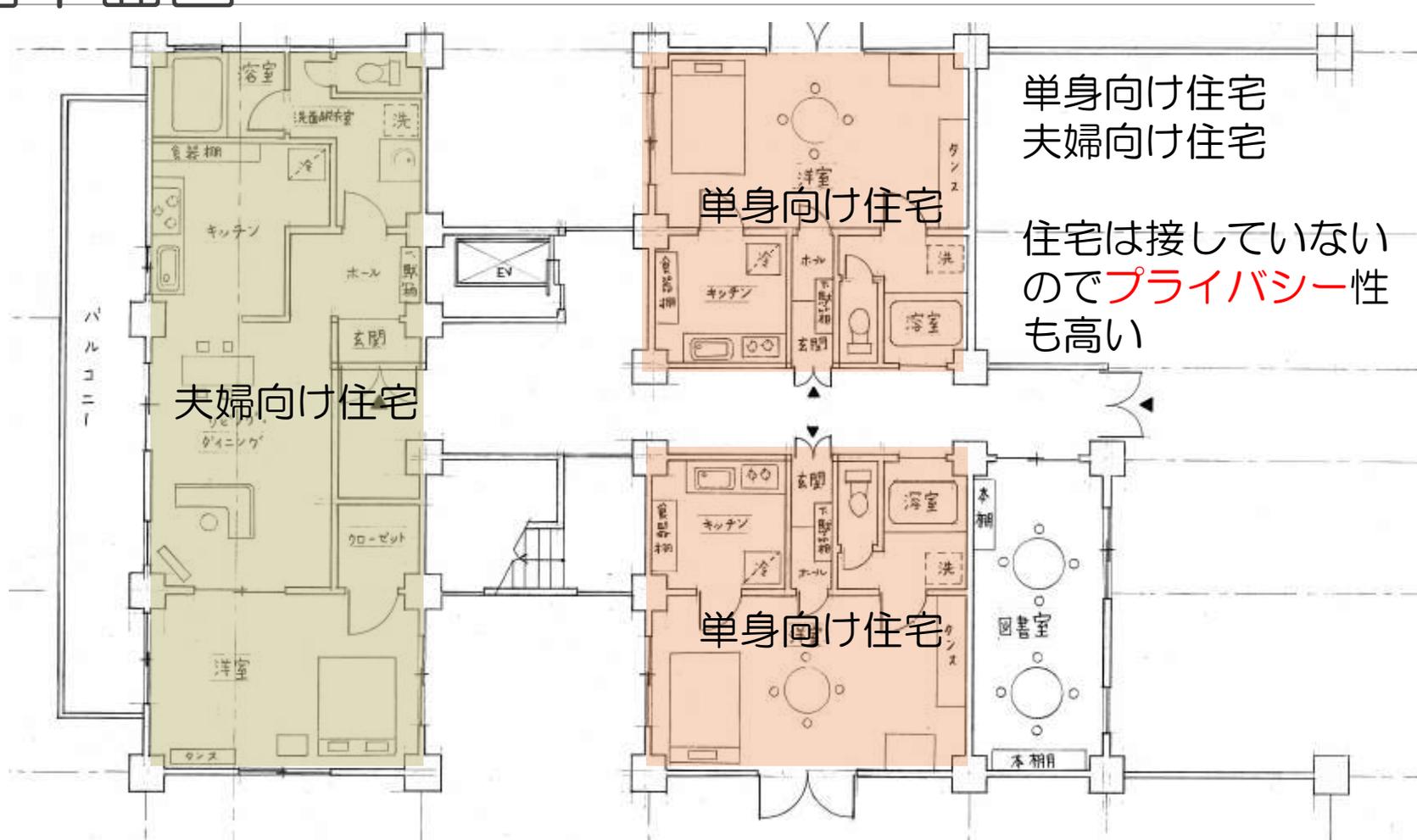


コンセプト

単身向け6住戸、子育て世代向け2住戸、夫婦向け3住戸で幅広い世代が集まる。
パーティースペース、庭では季節ごとのイベント、居住者と周辺住民がコミュニケーションができる。

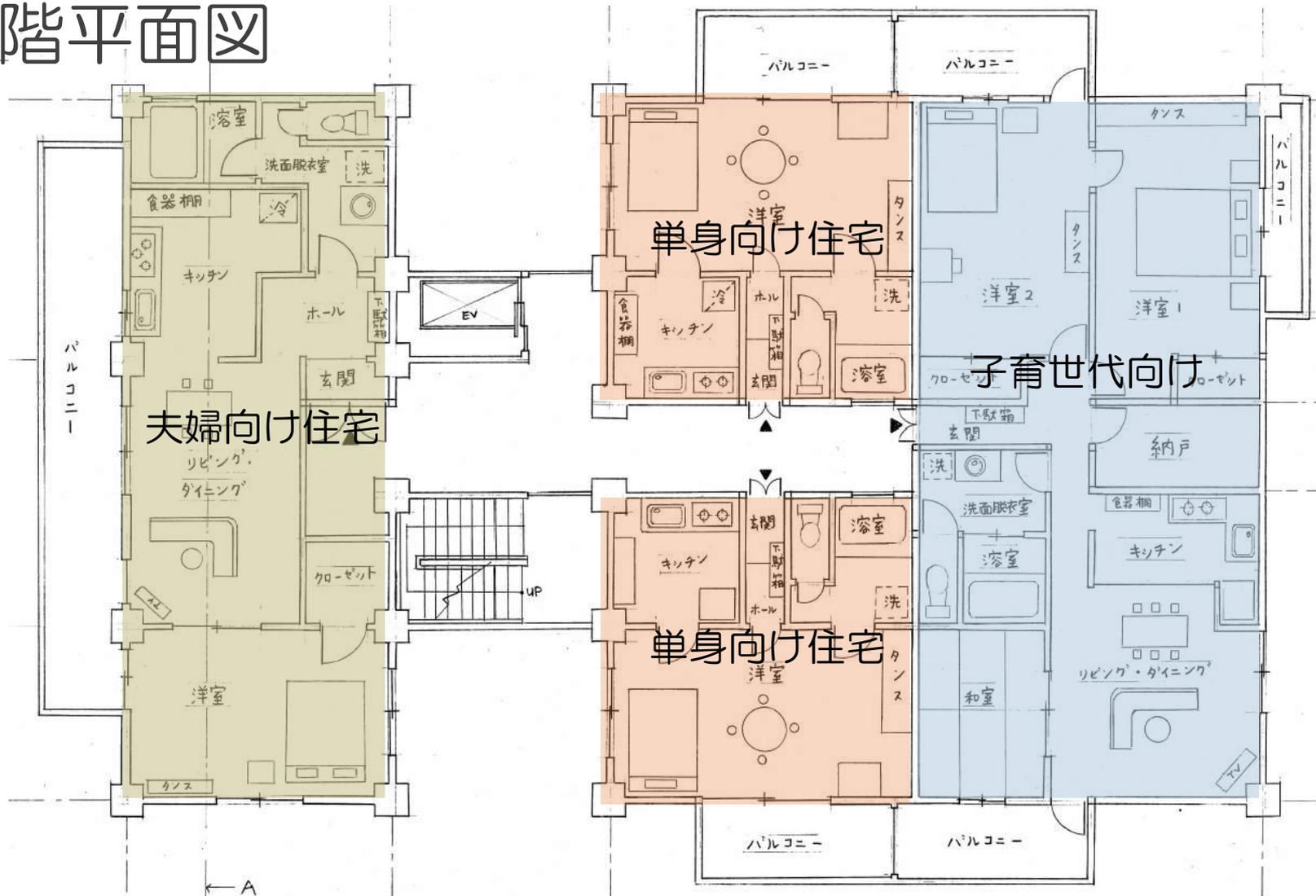


1階平面図



子育て世代は2,3階

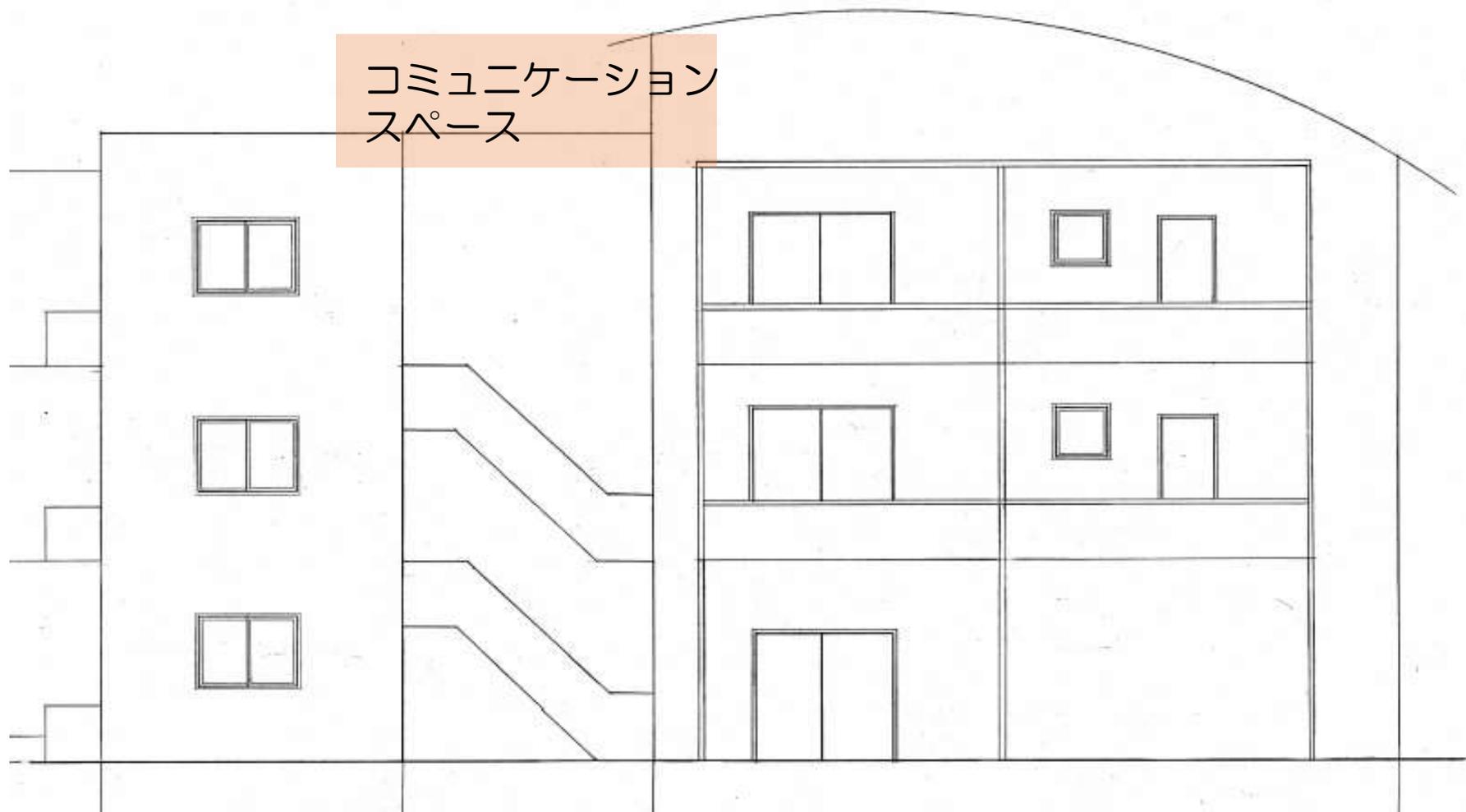
2,3階平面図



南立面図



東立面図



模型外觀



白転車と暮らす家

～蔵の町並みに溶け込む外観と
趣味を楽しむための空間～

長野工業高等専門学校

環境都市工学科 4年

和久井 瞳



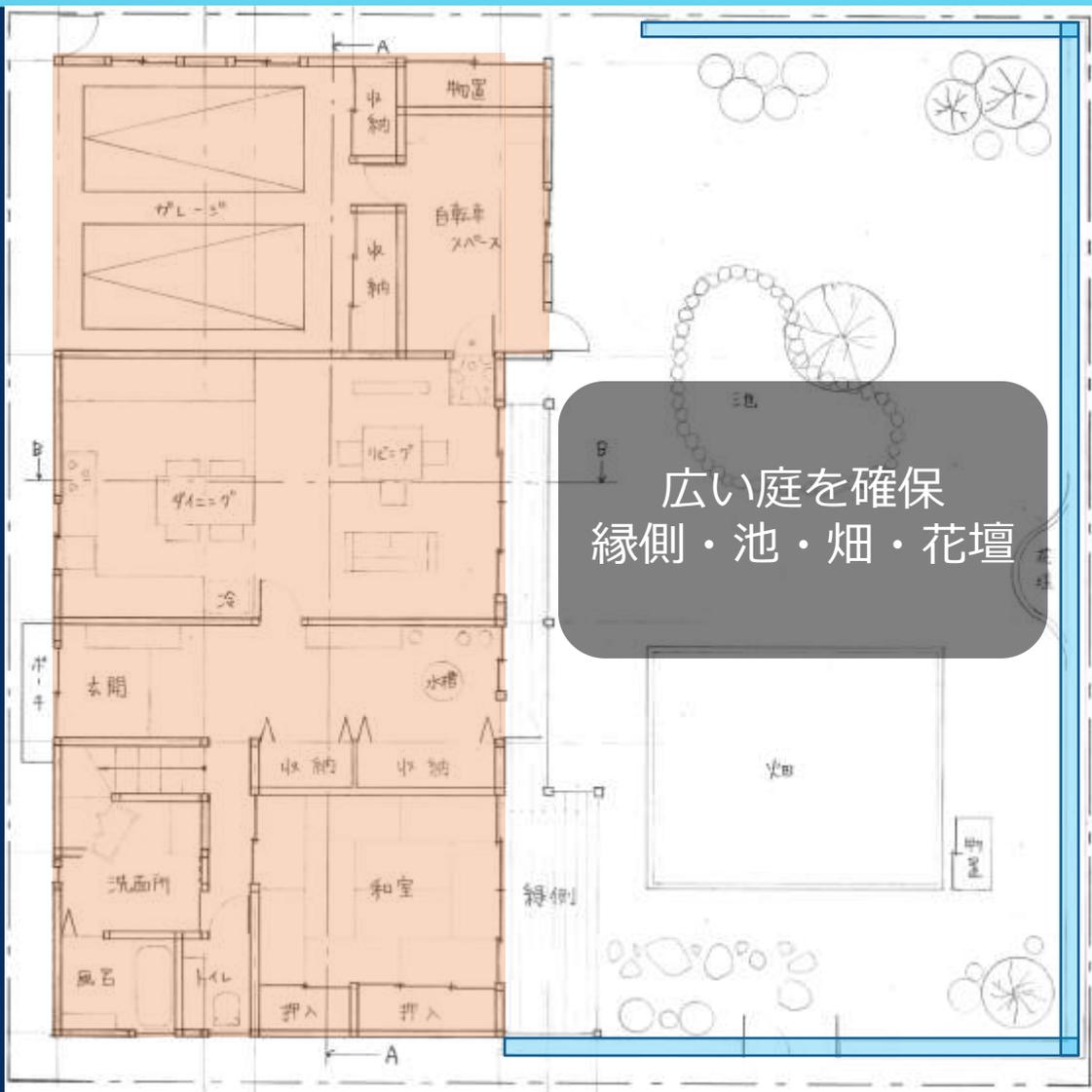
ファザード

外観は須坂の町並みを意識
長屋風のデザイン
塀で敷地を囲む

プライバシー

道路側に建物を配置
塀で囲む

道路



広い庭を確保
縁側・池・畑・花壇

道路

一階

庭側に大きな窓
趣味の自転車スペース

自転車スペース
自転車の駐輪と整備



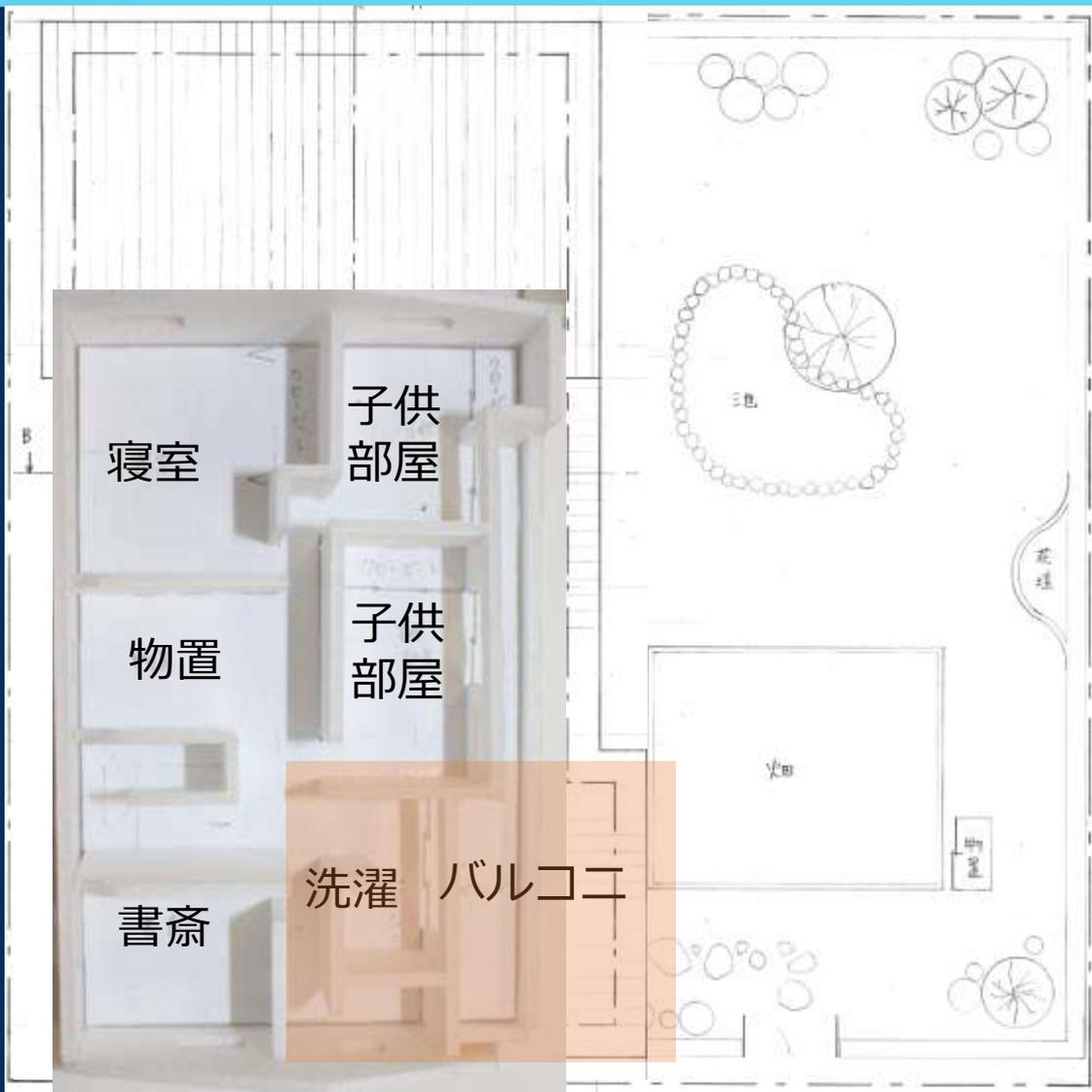
室内の明るさと
庭との一体化

道路

2階

プライベートな部屋
洗濯部屋とバルコニー

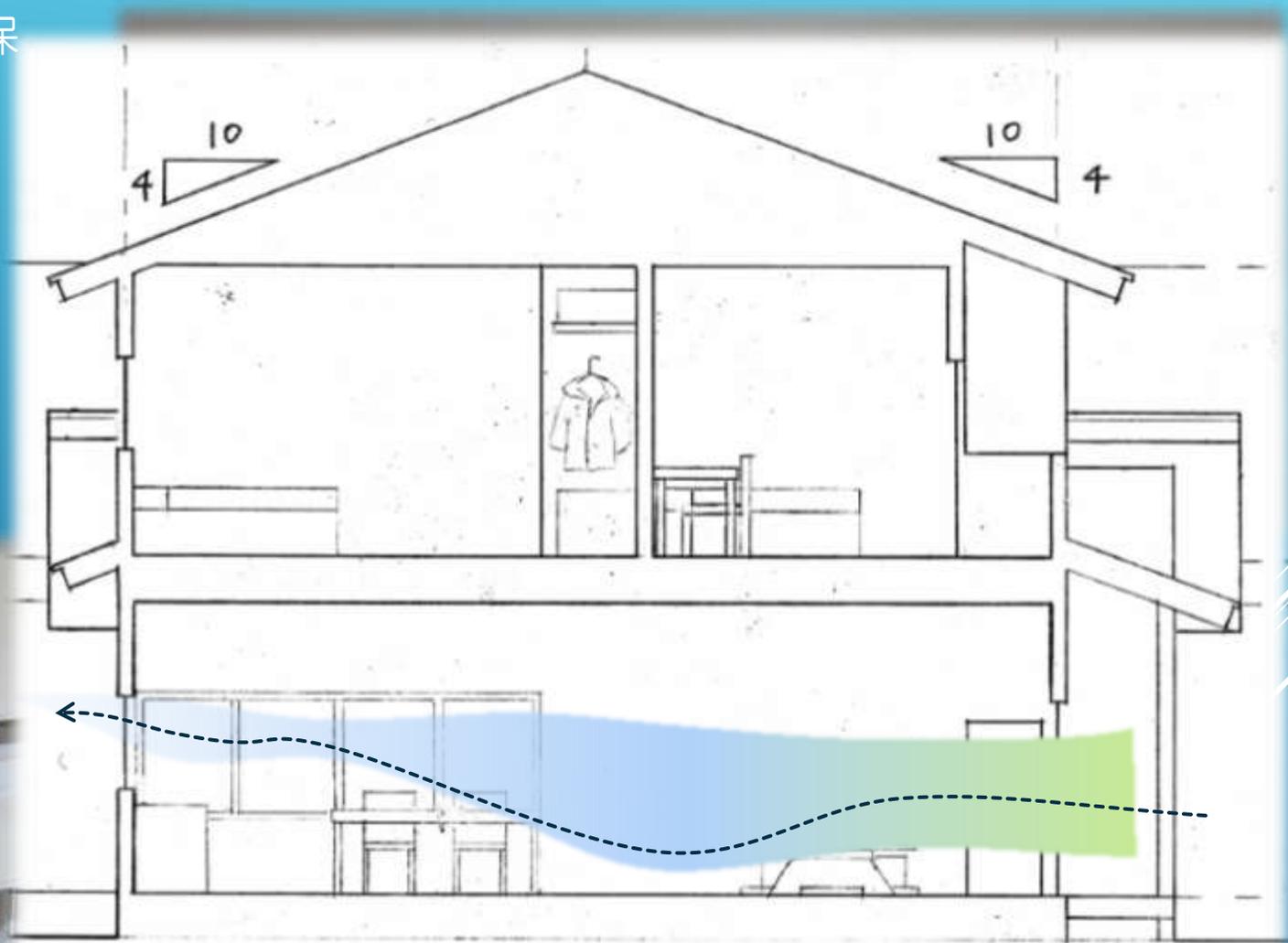
道路



道路

プライバシー確保と通風

道路側は小さい窓
プライバシーの確保
庭側は大きい窓
自然な風が流れる



自転車と暮らす家

～蔵の町並みに溶け込む外観と

趣味を楽しむための空間～

